

令和2年8月27日

熊本県立大学の学生が考えた“維和島ツーリズム”を実践します！

熊本県立大学の総合管理学部及び環境共生学部の学生が8月19日に維和島に来島し、住民とのワークショップを踏まえて考えたツーリズムの実践・検証事業を島民の協力を得て維和島振興協議会（通称：いわらぼ、会長：星野真理（維和地区地域おこし協力隊））と熊本県立大学が本年10月に実施する運びとなりましたのでお知らせします。

8月19日に開催されたワークショップでは、魚の養殖場での給餌体験、有機栽培の柑橘類を使ったクラフトビール等の提供、維和島周遊サイクリングなど、維和島の地域資源を生かした様々なツーリズムが学生から提案され検討されました。

なお、維和島ツーリズムは、10月の実践に向けていわらぼと学生が精査されますので、詳細が決まり次第、別途お知らせします。

1 維和島ツーリズム実践までの経過

令和元年12月20日	本市と県大との包括連携協定締結
令和2年2月19日	いわらぼに関する県大生への説明会開催
令和2年2月29日	県大生・教授による維和島バスツアー開催中止
令和2年3月25日	県大の丸山教授によるマーケティングに関する講習会を開催（リモート、維和地区婦人会を対象）
令和2年6月3日	県大生といわらぼとのリモート会議 県大生が維和島ツーリズム案を検討、プレゼン動画制作開始
令和2年7月29日	いわらぼ臨時総会にて県大生が制作した動画を披露
令和2年8月19日	県大生・教授による維和島バスツアー及び現地ワークショップの開催（学生14人、先生2人参加）

2 関係する県立大学教授

- ・総合管理学部 教授 丸山 泰 氏（主にマーケティングを専門）
- ・環境共生学部 准教授 佐藤 哲 氏（主に古民家再生や空き家利活用等を専門）

3 現在検討中のツーリズム

上記の他に、空き家のリノベーション体験、有機栽培教室、釣った魚のバーベキューなど

4 その他

いわらぼは農林水産省の農山漁村振興交付金を、熊本県立大学は同大学所管の地域おこしスタートアップ事業の研究費を活用して、維和島の振興に取り組んでいます。



（連絡先）
 企画政策部企画政策課
 担当：課長 岡元、係長 鬼塚
 電話：0964-26-5539
 FAX：0964-56-4972